

ミラー部品の一括作成 チュートリアル

BatchMirrorComponentCreator_Training_JP.zip



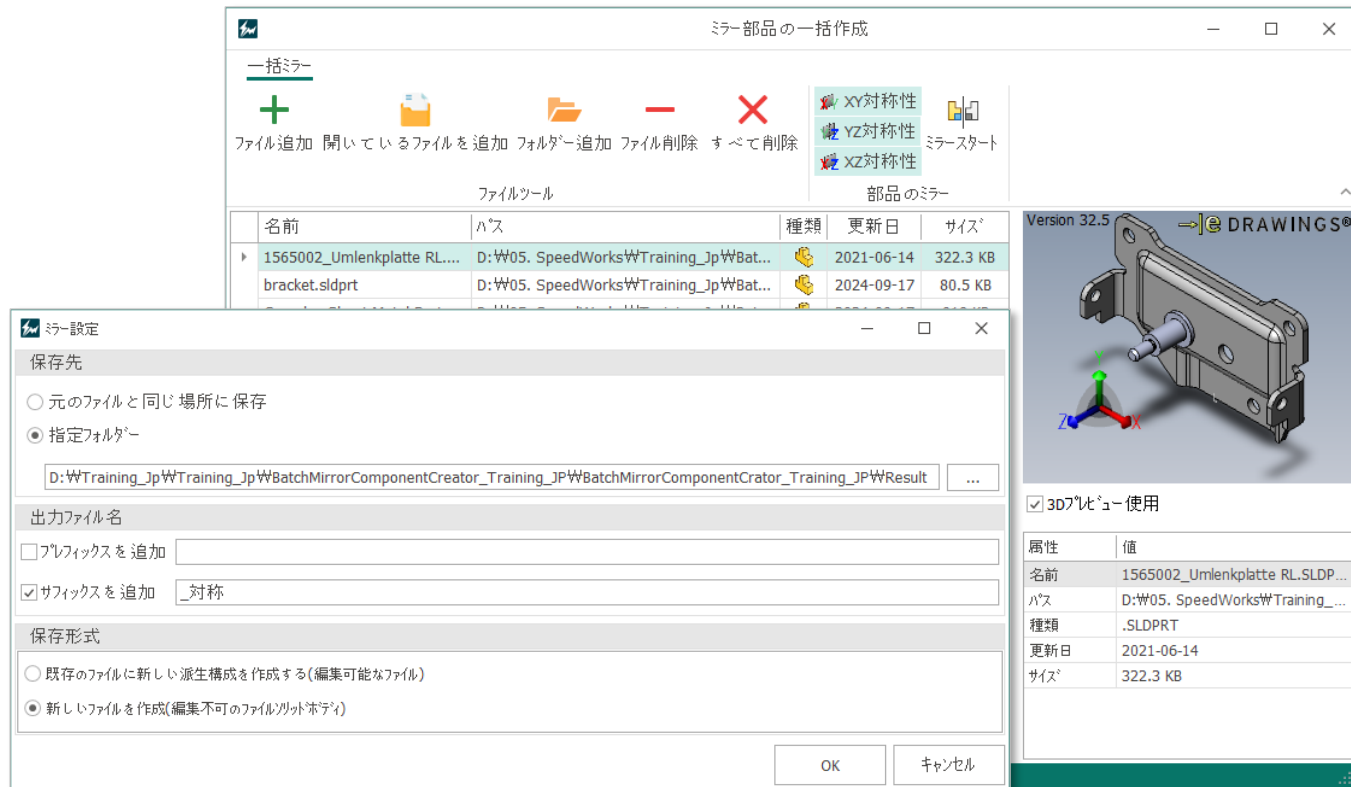
🔧 主な機能

- 3種類の対称機能を提供
- 多数のパーツファイルを一括で対称コピー可能
- 保存先やファイル名のカスタマイズ機能を提供

⚙️ 業務効果

- 対称コピー作業の自動化
- フォルダ単位の一括処理で作業時間を短縮
- 繰り返し作業によるヒューマンエラーの削減

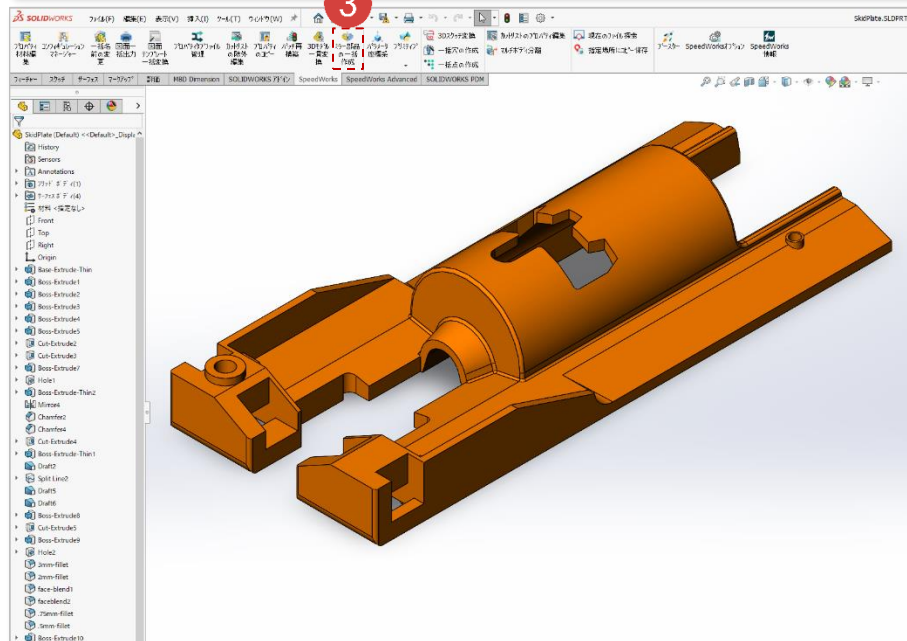
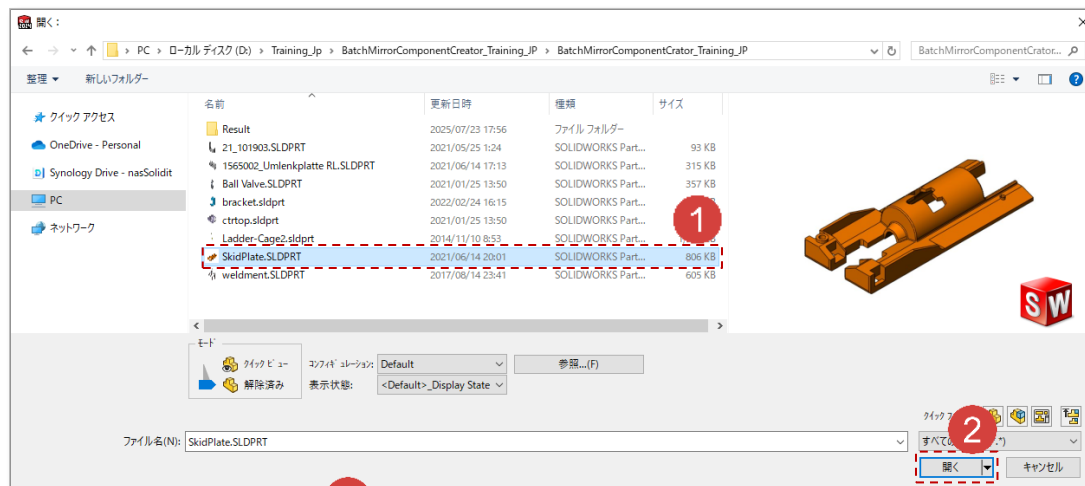
💡 講義の目標：講義に沿って3Dモデルの一括変換方法を習得します。



① サンプルファイルの中から **SkidPlate.SLDprt** を選択します。

② [開く] ボタンをクリックします。

③ [SpeedWorks] タブの [ミラー部品の一括作成] をクリックします。



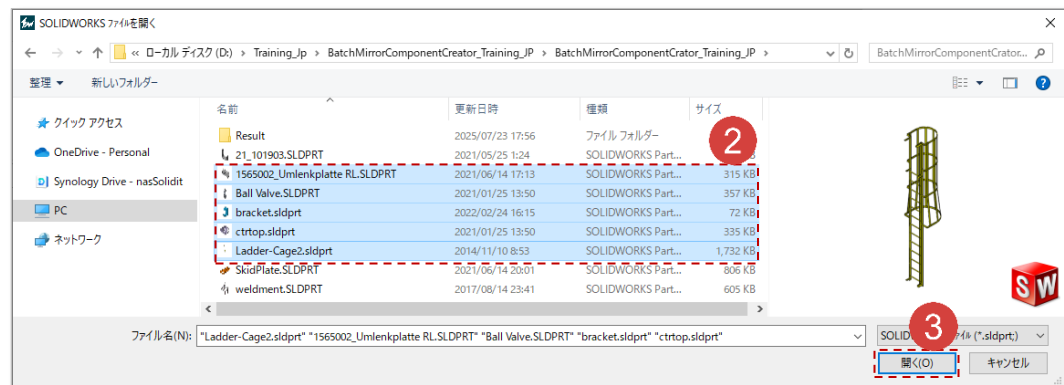
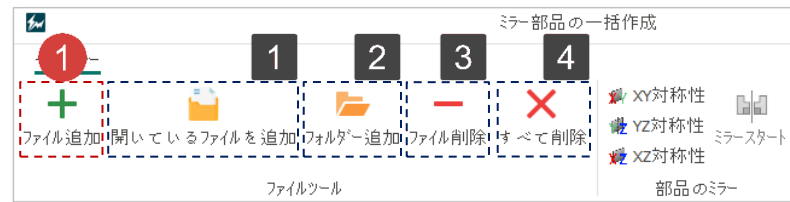
※例題ファイルは、SpeedWorksホームページのお客様サポート
 >資料室(<http://www.speedworks.info>)でダウンロードできます。

① [ファイル追加] ボタンをクリックします。

② サンプルファイルの中から**1565002_Umlenkplatte RL.SLDprt**, **Ball Valve.SLDprt**, **bracket.sldprt**, **ctrtop.sldprt**, **Ladder-Cage2.sldprt**, を選択します。

③ [開く] ボタンをクリックします。

④ 選択したファイルがリストに追加されます。

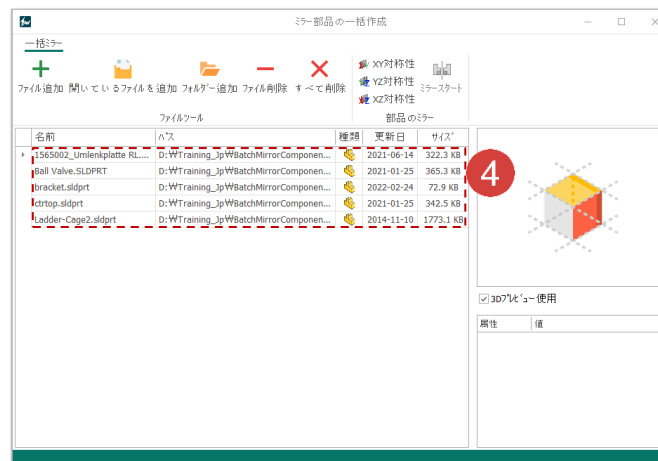


① [開いているファイル追加] ボタンで現在開いているファイルを追加できます。

② [フォルダ追加] ボタンでフォルダ内のSOLIDWORKSファイルを一括追加できます。

③ [選択削除] ボタンで選択したファイルを一括削除できます。

④ [全削除] ボタンで全ファイルを削除します。



ミラー部品の一括作成 - 開いているファイルを追加

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

1 [開いているファイルを追加] ボタンをクリックします。

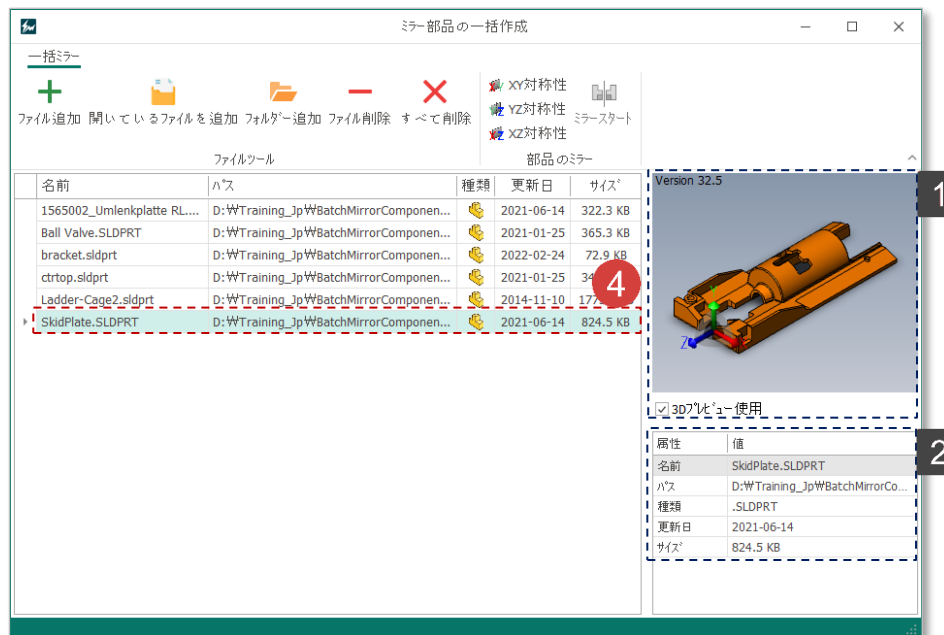
2 SkidPlate.SLDPRT ファイルを選択します。

3 [OK] ボタンをクリックします。

4 リストに開いたファイルが追加されます。

1 [3Dプレビューの使用]をチェックして部品ファイルを選択すると、eDrawings 3D Viewerでプレビューできます。

2 ファイルリストからファイルを選択すると、ファイルの主要な情報を確認できます。



ミラー部品の一括作成 - 対称座標の選択および保存方式の設定

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

① [XY対称性]、[YZ対称性]、[XZ対称性] をクリックします。

② [ミラースタート] ボタンをクリックします。

③ [新しいファイルを作成（編集不可のファイルソリッドボディ）] をチェックします。

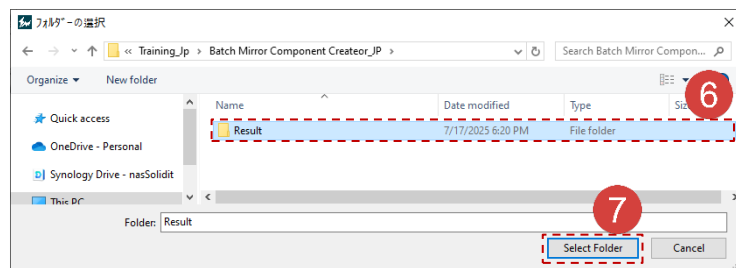
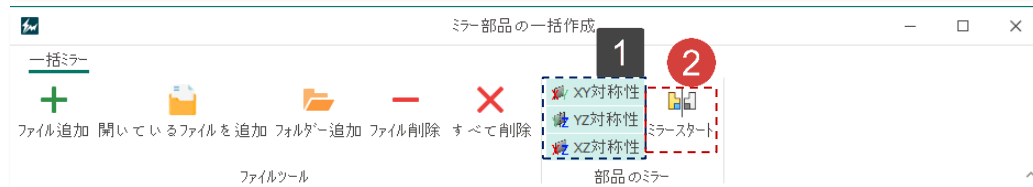
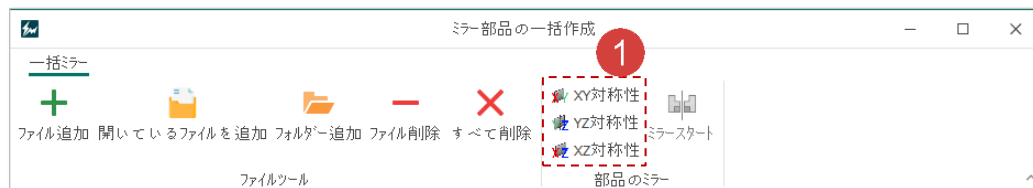
④ [指定フォルダー] にチェックを入れます。

⑤ [...] ボタンをクリックします。

⑥ サンプルファイルの中から **RESULT** フォルダを選択します。

⑦ [Select Folder] ボタンをクリックします。

⑧ 対称コピーの座標は複数選択可能です。



ミラー部品の一括作成 - 新しいファイルのミラー生成を実行

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

① [サフィックスを追加] にチェックを入れます。

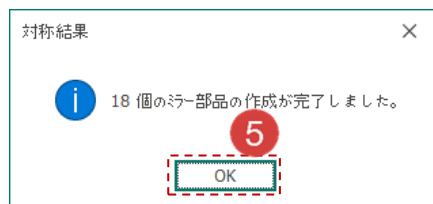
② テキストボックスに“_対称”と入力します。

③ [OK] ボタンをクリックします。

④ 対称処理が始まると、進行状況が画面に表示されます。

⑤ 処理が完了したら [OK] ボタンをクリックします。

① 接頭辞や接尾辞を指定しない場合、プログラムが自動的にファイル名を付け加えます。



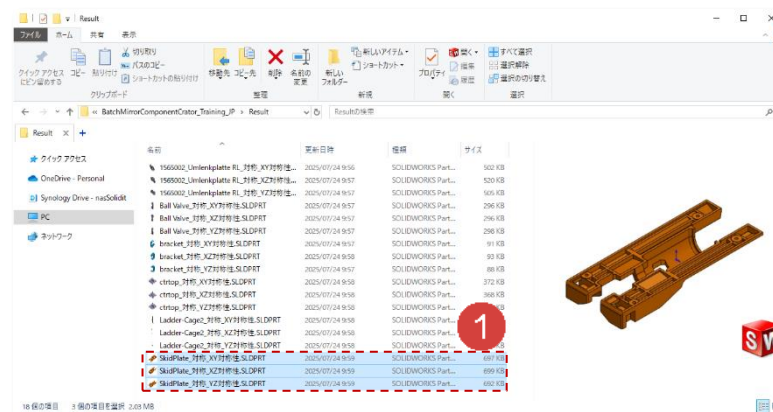
ミラー部品の一括作成 - 新しいファイル対称性の作成結果

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

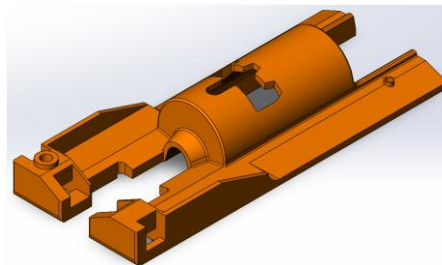
- ① サンプルファイルの **RESULT** フォルダを開くと、対称コピーされたファイルが保存されています。

SkidPlate.SLDPRT の対称ファイルを選んで開いてみましょう。

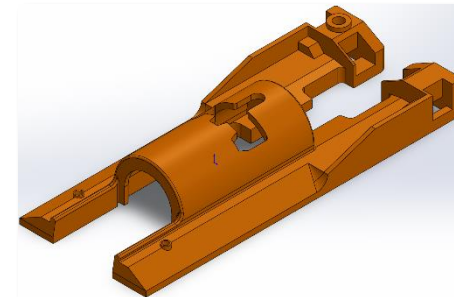
- ② 右下の画像で、元の部品ファイルと対称コピーされたファイルを確認できます。



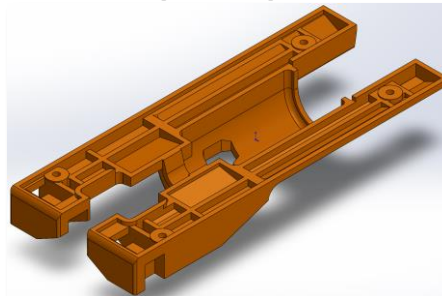
[元の部品]



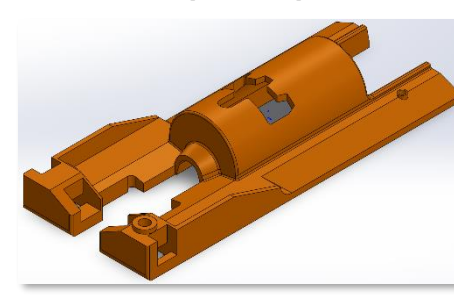
[XY 対称]



[XZ 対称]



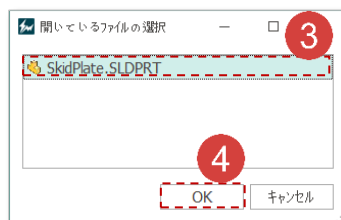
[YZ 対称]



ミラー部品の一括作成 - すべて削除および開いているファイルを追加

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

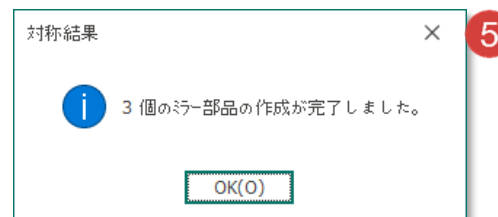
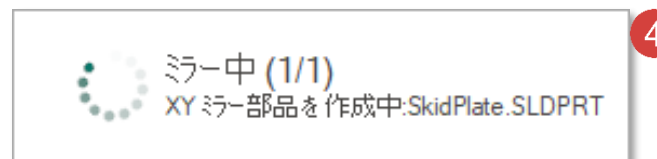
- ① **[すべて削除]** ボタンをクリックします。
- ② **[開いているファイルを追加]** ボタンをクリックします。
- ③ **SkidPlate.SLDPRT** ファイルを選択します。
- ④ **[OK]** ボタンをクリックします。
- ⑤ ストに開いたファイルが追加されます。



ミラー部品の一括作成 - 既存ファイル派生ミラー実行

赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(2)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

- 1 [ミラースタート] ボタンをクリックします。
- 2 [既存のファイルに新しい派生構成を作成する (編集可能なファイル)] をチェックします。
- 3 [OK] ボタンをクリックします。
- 4 対称処理が始まると、進行状況が画面に表示されます。
- 5 処理が完了したら [OK] ボタンをクリックします

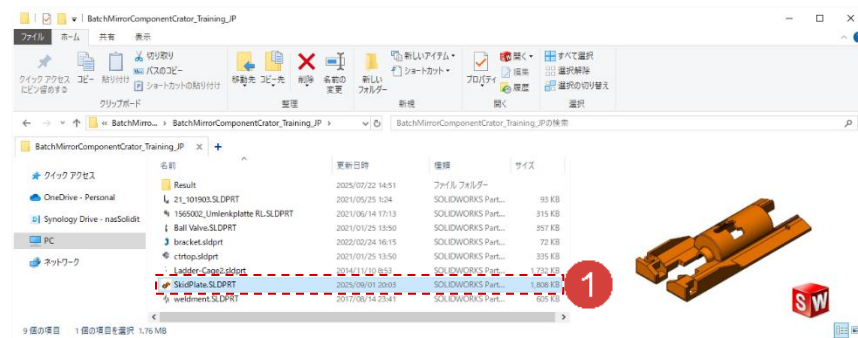


ミラー部品の一括作成 - 既存ファイルのミラー生成結果

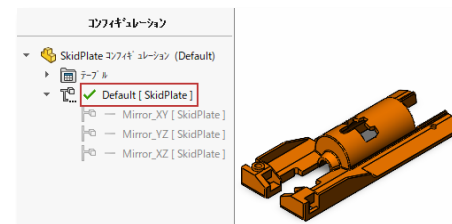
赤色の(1)で表示した部分を説明に沿って直接行います。
 黒の四角形(1)で表示した部分は追加説明及び参考事項です。

① サンプルファイルフォルダーから **SkidPlate.SLD** **PRT** のミラーファイルを選択して開きます。

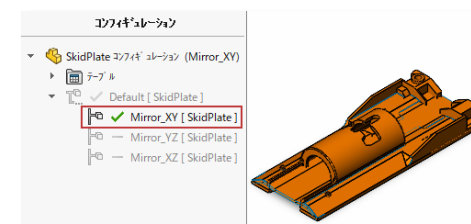
② 右下の画像を見ると、元の部品ファイルとその下位構成にミラーコピーされたものを確認できます。



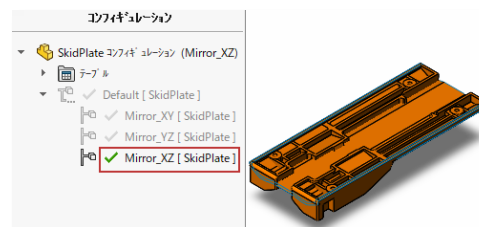
[元の部品]



[XY 対称]



[XZ 対称]



[YZ 対称]

